

区内各小・中学校長様
地域町会関係各位
防災教育関係各位

足立区立西新井小学校
校長 柴 良之

防災教育研究会のご案内

「防災巻」の活用による地域に根ざした防災教室
～災害発生時のイメージをもち、自分の命を守ることができる児童の育成～

【主催】西新井小学校 緑のバトンプロジェクト実行委員会 【後援】文部科学省

日時 平成28年12月19日（月）

受付開始時刻 13時15分

13:15 13:45

14:30 14:45

15:40 15:45

16:40 16:45

受付	公開授業 (1-1, 4-1, 5-3, 6-1)	移動	参加者対象 防災巻ワークショップ	準備	防災講演会	謝辞
----	------------------------------	----	---------------------	----	-------	----

公開授業

防災学習ツール「防災巻」を活用した、 「命を守るための方策」を考える学習

地震防災巻		TIME →	17:00	1分後	5分後
記入日	平成26年 12月11日	地震発生時の状況 「どこで何をしていたか」など	はじめは、自分がゆれていると思った。 ゆれが急に大きくなって、テレビが 落ちた！	お家の人に電話したいけど電 話は食器だなにつかされた。 外に出たけれど、うつろにも色々 落ちていって、シャンプーはどっか わからないし...どうしよう。	王子五丁目団地が を思い出した。そこに 東+茶商店街の だけだし、それは遠く 歩いていくのはあつ 東+茶マシヨンのま にした。 病院の前には、ま いた。
設定	「本当は、宿たいをするはず だけ。家にはだれもいない から、リビングでゲームをしてい る。ポテトチップスを食べながら リラックス。 家の人は、みんな仕事で帰っ てきていない。	地震発生	あわてて、けんかに行こうとする けど、ゆれが大きすぎて動けない。 本だなとか、食器だなとか、色ん なものがおたおたくる！ 天井が落ちてきたらどうしよう。 命の危険を感じる。死にたく ない。	どいあえず、けんかから外に 出る。マンションの同じ階の人 は、みんな留守なのかな？ エレベーターが動かないから、 かいたんで下までおりた。 なせか、ポテトチップスは手に もっていた。	以前は、災害が起こったそのときだ けのことだけしか考えていなかったけ ど、今日から、その先のことも考えよ うと思いました。 今日、先生や友達と色々考えて、非 常用袋を持っているだけでは解決でき ない問題がすごくたくさんありまし た。
季節	冬	天気	晴れ 強風		
日時	平成26年 12月11日17時				
記入者					

災害時の状況を具体的に想像し → 自分の命を守るためのより良い方法を考える。

講演会 「家庭・地域・学校が災害に備えておくこと
～東日本大震災の教訓から～」
講師 元宮城県石巻市立北上中学校校長
富山 卓也 先生



足立区立西新井小学校

〒123-0845 東京都足立区西新井本町4-9-27
【東武スカイツリーライン 大師前駅より徒歩7分 西新井駅より徒歩12分】
電話 03-3890-5591 FAX 03-3890-5592

防災教育公開授業

授業クラス	領域	活動名
1年1組	学級活動	大じしんがきた！ ～家の中ではなにがおこるかな～
4年1組	総合的な学習の時間	西小防災マップを作ろう！ ～大地震からみんなを救い出せ～
5年3組	総合的な学習の時間	防災ガイド『西新井巻』を作ろう ～災害から命を守るために～
6年1組	総合的な学習の時間	わかる・伝える・広げる 防災の“WA”(和・輪)

大地震が起きると、学校や家の中、西新井小学校周辺のまちの中では
どんなことが起きるでしょう？
自分は、どんなことを考え、どのように行動するでしょう？
地震発生から10秒後、1分後、1時間後、1日後…
自分を主人公とした物語を時系列に沿って考えることで、
「災害から命を守る方法」を考えます。

保護者・参加者対象ワークショップ

**災害の現実を想像することで気付く
「命をまもるために必要なこと」**
～防災巻を活用した災害時想像訓練～

非常用持ち出し袋、備蓄食料品、災害時集合場所…
家庭で準備している物や家族で決めた約束などは
本当に災害時に役立つでしょうか？
防災巻を活用し、災害が起こった時のことを詳しくイメージすることで
家庭や地域の状況に合った「災害から命を守る方法」について考えます。

防災企画展

熊本地震報道写真展
～いま私たちができること～

新聞社が所蔵する、「熊本地震」発生時からの報道写真およそ40枚を校内に展示します。
協力：朝日新聞社